

三尻中学校だより



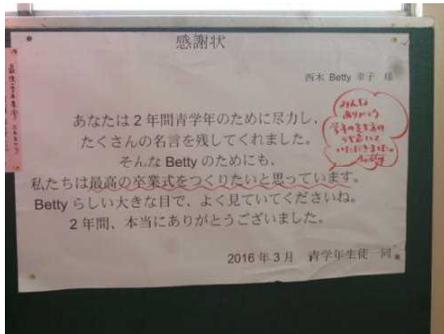
学校教育目標 ・思いやりのある生徒 ・自ら学ぶ生徒 ・進んできたえる生徒

今年度のスローガン「自主・自律」

自主・・・他からの干渉や保護を受けず、独立して事を行うこと。
自律・・・他からの支配や助力を受けず、自分の行動を自分の立てた規律に従って正しく規制すること。

平成28年 3月増刊号

感動の第69回卒業式



卒業式前日の修了式時、左の感謝状が届きました。以下は、感謝状の内容です。

感謝状

西木Betty 幸子 様

あなたは2年間青学年のために尽力し、たくさんの名言を残してくれました。そんなBettyのためにも、私たちは最高の卒業式をつくりたいと思っています。Bettyらしい大きな目で、よく見ていてくださいね。2年間、本当にありがとうございました。

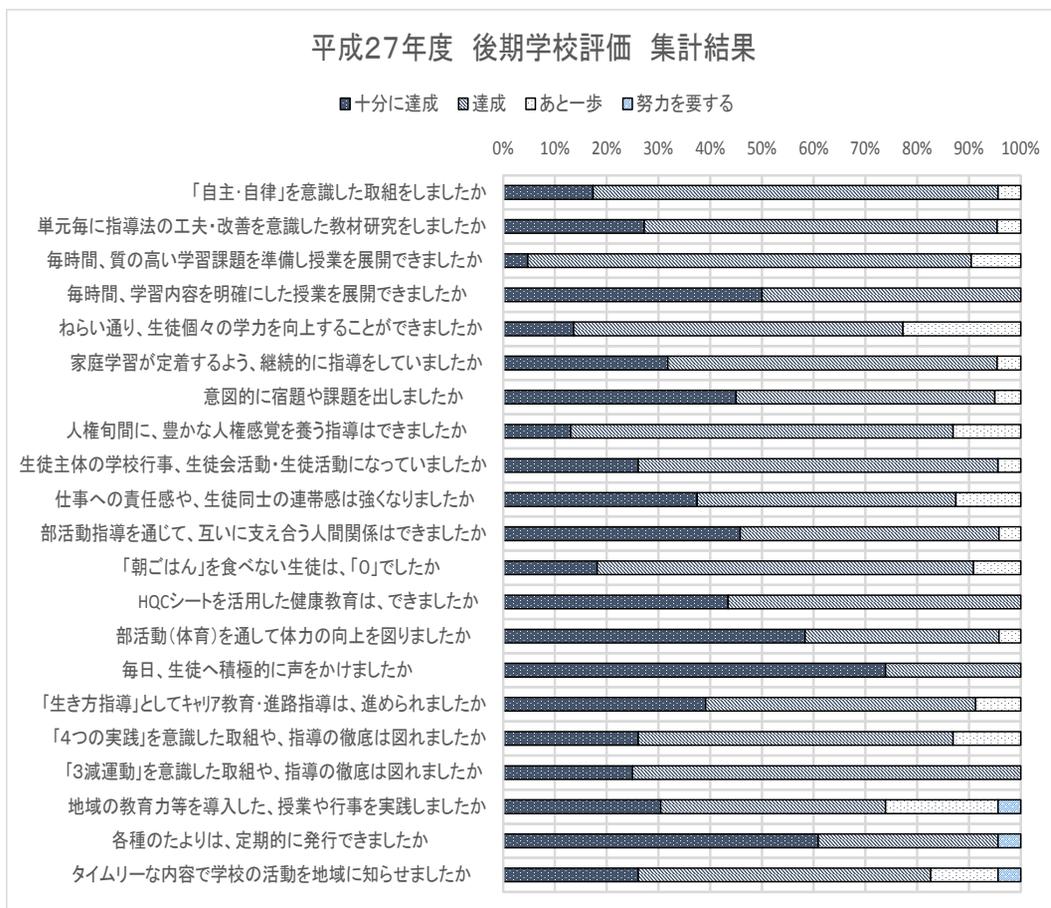
2016年3月 青学年生徒一同

平成28年3月16日、第69回三尻中学校卒業式が三尻、籠原地区を代表される65名の来賓の皆様方を迎え、盛大にかつ厳粛に挙行することができました。

感謝状の決意のごとく、一人ひとりが立派な態度で式に臨んでくれました。最後の校歌斉唱では、心に残る歌声を披露しつつ巣立っていきました。卒業生169名の幸せを心より願っています。



後期学校評価 集計結果



前期アンケート結果と比較するとまず、21のアンケート項目中「十分に達成」・「達成」を合わせると80%を超える項目は、13項目から19項目へ伸びました。特に「十分達成」・「達成」の項目が100%に達しているのは、「毎時間、学習内容を明確にした授業を展開する」・「HQCシートを活用した健康教育の展開する」・「毎日、生徒に声がけをする」・「3減運動を意識した指導の徹底を図る」の4項目でした。全職員で生徒一人ひとりの発達段階に応じた授業展開、生徒指導等に積極的に取り組んだ結果が出ています。

教職員の反省等の中で「生徒が前面に出て活動する場面が増えた」や、「学年委員を使って時間を意識した行動が実践できた」との評価も出ています。徐々にではありますが生徒が変容してきていることを実感しています。また、今年度実施した地域との防災訓練は、生徒と地域をつなぐ絶好の機会となり、今後も引き続き継続させた方が良いとの意見も出ています。平成28年度も地域との交流をさらに深め、中学生の存在が頼りになる姿や行動面を広く知らせていきたいと思えます。

一方、地域の教育力を導入した授業等が実践できていないとの反省も上がっています。地域との交流は様々な行事で実施することは可能なのです

が、授業に取り入れることの実践が出来ていない現状があります。この課題を早急に解決させる手立てを講じなければならないと感じています。

アクティブラーニング、言語活動を意識した授業の展開、「特別の教科 道徳」等、新しい学習指導要領を意識した取組を来年度から進めていく方向でありますので、保護者の皆様・地域の皆様の更なるご支援、ご協力を宜しくお願いいたします。